

キャッチボール

府中市立上下北小学校 のびのび学級 令和5年3月17日 No.14

ありがとう！原田蒼大君！

今日で6年生の原田蒼大君は卒業証書授与式を迎えました。

蒼大君はのびのび学級のリーダーとして下級生のお世話をたくさんしてくれました。4月には1年生として学校に入学したての悟夢君にのびのび学級での過ごし方を優しく教えてくれたり、休憩時間が終わったときには、クラスのみんなに次の授業の準備をするように声を掛けてくれたりしました。また、自立活動などで意見を言うときには、主語や理由をつけてわかりやすく発表しみんなのお手本になってくれたり、自分の仕事は絶対にやりきったりするなど、のびのび学級のみんなが過ごしやすいように、自分のことだけではなくて周りを見て動いてくれました。そんな蒼大君は、ほかののびのび学級のメンバーにとってとても頼りになる存在でした。そして、優しい蒼大君がみんなは大好きでした。中学生になっても、周りの友達に優しく、お手本になれる姿を続けてほしいと思います。蒼大君、卒業おめでとう！！

また、在校生の6人も蒼大君の優しいところや、仕事に責任をもつところ、下級生のお手本になるところなどを見習って実行していってほしいと思います。残り1週間で今の学年が修了するので、次の学年へ向けての仕上げをしっかりとしていきたいと思います。



蒼大君との最後のお楽しみ会！！

卒業式の前日、蒼大君との最後のお楽しみ会をしました。この日のために、在校生の6人は蒼大君が喜ぶようにプレゼントを考えて用意してきました。「蒼大君に何をあげたら喜ぶだろう。」「蒼大君はコロコロコミックが好きだから、のびのびコミックなんてどうかな。」「内容はコミックだから、4コマまんがも入れよう！それと感謝のお手紙も入れよう。」「蒼大君の1年生のときから6年生のときの写真も集めて、アルバムみたいなのも入れたい。」「のびのび学級の特別な卒業証書もつくろう。」「コミックだけじゃ物足りないから、折り紙で花束をつくろう。」など自分たちで意見を出し合って、蒼大君のためを思ってみんなで力を合わせていました。みんなが一生懸命に意見を出したり、蒼大君に見つからないようにこっそり作ったりしている姿を見て、蒼大君のことが大好きなのがすごく伝わってきました。

蒼大君も小学校に残るメンバー1人1人に、手紙を用意してくれていました。蒼大君もこっそりばれないように「先生、間違いないか確かめてください。」とみんなのためを思って準備していました。1人1人のいいところや来年もどんなふうに頑張りたいかということを書いてくれていました。

お互いにプレゼントをもらってすごく嬉しそうにしていました。

お互いのことを思い合いプレゼントを用意し合っている姿を見て、どの児童も自分のことだけでなく、周りのこともしっかりと考えられるようになっていけると感じました。相手を思いやるということを来年以降も大切にしていきたいと思います。

